

## 岩手県総合選手権の試合参加、管理に関するガイドライン

### 大会参加に関して

- ① 各チームとも平常時からこまめな手洗い、うがい、アルコール消毒、マスク着用を励行し検温を行い記録すること。
- ② 体調の悪い者、37.5 度以上の発熱がある者は、自主的に練習・試合参加を見合わせる事。
- ① 大会前にコロナ陽性患者が出た場合は、協会事務局、管轄保健所に速やかに必ず連絡をすること。  
また、大会中に発生した場合も同様である。
- ② 試合会場へ公共交通機関で来る場合はマスクを必ず着用、少人数に分かれて移動し、会話は少なめで大声は出さないこと。
- ③ 試合会場にはアルコール消毒液を置くので、入場時に必ず消毒する。
- ④ 試合会場で使用不可区域には入らないこと。
- ⑤ 更衣室が使用可能の場合は、密になることを避け、速やかに更衣し退出、長時間長居しない。また、試合終了後の更衣も速やかに行うこと。アルコール消毒して退出すること。飲食は行わないこと。
- ⑥ タオル、スクイズボトルは共有・使いまわしはせず、各個人用とする。
- ⑦ ベンチ入りする役員・選手は、健康観察記録 2 週間分を試合前のメンバー表提出時に同時にオフィシャルに提出すること。(必須事項)
- ⑧ 試合前後のミーティング等は、密を避け行い大声は出さないこと。
- ⑨ 試合中ベンチ控え選手、役員は、出来るだけマスク着用する事(頻繁に交代する選手はこの範囲ではない) また、ベンチ内大声を出したり複数人でベンチにて立ったりしないこと。(規則通りベンチで立って指示を出せるのは 1 人のみ)
- ⑩ 試合中のベンチ配置は、役員、選手各人の距離をある程度保って着席のこと。
- ⑬ 前半終了後、試合終了後の各チームは、持参のアルコール液にてベンチをきれいに消毒して移動、試合終了後は速やかに会場を退出すること。
- ⑭ 次試合予定チームは、前試合のハーフタイムでのアップは禁止、試合終了し前試合の全チームが退場するまで、試合会場内には入れません。
- ⑮ ゴミ類は各チームで回収し、キッチンと持ち帰ること。特に鼻水、唾液などが付いたゴミはビニール袋に密封して持ち帰ること。途中のコンビニ等のゴミ箱などに廃棄しないこと。

### 3、大会運営に関して(試合会場管理責任者、大会役員、オフィシャル担当)

- ① 開催日当日、管理責任者、各部委員長を中心に綿密な打ち合わせをすること。
- ② 会場管理責任者、大会役員、オフィシャル担当は必ずマスクを着用。
- ③ アルコール消毒液を用意し、会場入口、試合会場内に設置すること。
- ④ オフィシャル担当は必ず個人で筆記用具、ホイッスルを持参し、使い回しはしないこと。
- ⑤ オフィシャル(モップ担当)は、試合前後、ハーフタイムの床掃除をこまめに行うこと。
- ⑥ 試合間の選手の出入りをきちんと管理し、密にならないように気を付けること。  
また、ハーフタイム、試合後など換気が行える会場は、こまめに行うこと。
- ⑦ 前半終了後、試合終了後に各チームが使用したベンチ消毒を行うこと。  
消毒セットはオフィシャル席の近くに置いておく。
- ⑧ 会場各所のチェックを怠らず、上記事項が守られているか確認すること。

以上\_\_